

ふだんに楽しめる

「自分だけのオーダーメイド懐紙」をネット販売

株式会社 辻商店

辻 亜月子さん



辻 亜月子さん

金銀紙原紙の卸売から懐紙の販売に着手

京都市の中心部、四条通と堀川通の交差点近くに、大正時代に建てられたレトロな風情の洋館が佇んでいます。1928年代初めからこの地で商いを続けてきた株式会社辻商店です。製紙原料の卸売業を営み、戦後は西陣織などの織物の原料となる金銀紙原紙や引箔用原紙の他、黒精練原紙などの卸売を行ってきました。

同社が懐紙の販売に事業を広げたのは、平成19（2007）年のことです。経営者の妻 辻 亜月子さんが、たしなみに習っている茶道で使う懐紙に興味を持ったことがきっかけでした。「茶道のためだけの道具と思われていますが、元来懐紙は吸水性・吸湿性に優れ、古くは和歌をしたためたり、手拭いの役目を果たすなど、日常生活で使われてきました。今でも食事の席で箸置きにしたり、口元を拭いたり、残った菓子を包んだり。あるいはメモ用紙や一言箋としても使え、ふだんから持っているとお宝するんです」と辻さんは言います。

とはいえ茶道で使う懐紙は白無地で、ふだん使うには今一つ面白みに欠けます。また茶会以外の場で、「いかにも」といった体裁の懐紙入れを取り出すのも気恥ずかしいもの。「もっと気軽に使えるカジュアルでかわいらしい懐紙があればと、かねてから考えていた」という辻さん。「同じように感じている人は少なくないはず」と、日本で唯一の懐紙専門店の開業を思い立ったのでした。

デザイン性に富んだ新しい懐紙を開発

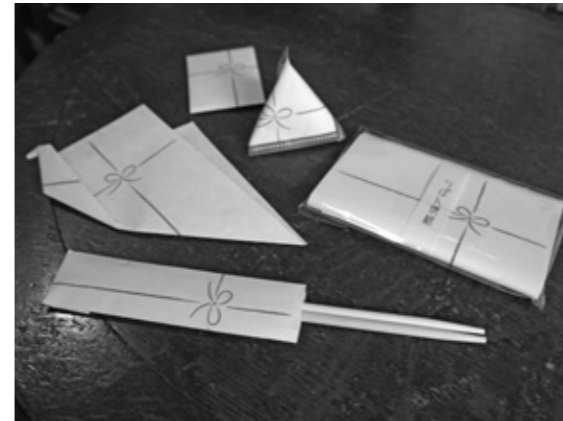
100年近くにわたって和紙を専門に扱ってきたことが、辻商店の強みです。和紙の特徴や機能を熟知していることはもちろん、長年築いてきた製紙企業との強固なネットワークがあるからこそ、多種多様な紙を調達することができます。

そうした強みを生かし、辻商店では、用途に応じてさまざまな紙質の懐紙を揃える他、かわいらしい絵柄をプリントした懐紙や、水引の代わりにリボンをあしらった「リボン懐紙」など、茶道の発想にはなかった新しい懐紙を次々と考案してきました。

当初はホームページだけでの販売でしたが、評判が高まるにつれ、店を訪れたいという声が増えてきました。そこで平成23（2011）年7月、社屋内にショップ「辻徳」をオープンし、店舗販売を開始しました。

観光資源の活用

「オーダーメイド懐紙」の販売を本格化



のし紙の他、リボン懐紙も多様な用途に使える



猫柄の懐紙入れと、足跡が切り抜かれたユニークな懐紙

さらに始めた新たな試みが、今回の事業である「インターネットでのオーダーメイド懐紙の販売」です。

辻商店では、平成19（2007）年にホームページを開設した当初から、好きな絵柄や文字を印刷できるオーダーメイド懐紙の販売を受け付けていました。一人ひとりの希望に応えるオーダーメイド懐紙の販売を実現できるのは、小ロットでの紙の販売体制を持つ辻商店だからこそ。しかし当時の受注方法では、顧客とのやりとりが煩雑で、手間と時間がかかるのが難点でした。そこで新たな注文フォームを開発し、より容易に注文を受け付けられるシステムを構築しました。

現在の注文フォームでは、パソコンの画面上で矢印をドラッグするだけで、文字の配置や紙の種類、絵柄、書体などを選択したり、好きな文章を入力することができます。お客様にとってはもちろん、注文を受け付ける辻商店にとっても、非常に簡便で使いやすいものになっています。選択できる絵柄には、和のテイストのものだけでなく、洋風なものや現代的なデザインも揃っています。「絵柄をデザインしたのは、京都造形芸術大学でデザイ

きょうと元気な地域づくり応援ファンド支援事業 平成24年度 事例集

ナーを目指す学生たち。同大学とのコラボレーションによって実現しました。

懐紙の魅力を伝える活動で認知度向上を図る

オーダーメイド懐紙の売上は、発売当初から順調に伸び続けていますが、認知度はまだ低いのが現状です。それだけに今後さらに伸びる可能性を秘めていると、辻さんは期待を大きくしています。「事業を今以上に発展させていくには、より多くの人に懐紙を知っていただくことが不可欠」と考え、全国でワークショップを開催。百貨店の催し会場などさまざまな場所で、懐紙の用途や魅力を伝える活動を展開しています。

「お客様とふれ合う中で、それまで分からなかったニーズに気づかされることも少なくありません」と辻さん。それらの要望に応える新しい懐紙の開発にも現在取り組んでいます。常識にとらわれず、新しい発想で今までにない楽しい懐紙が、これからも生まれそうです。



店舗は昭和3年に建てられた洋館

事業概要

株式会社辻商店

http://www.tsujitoku.net

代表：代表取締役 辻 幸宏

業種：和紙卸業、懐紙製造販売

創業：大正時代 設立：昭和33（1958）年4月1日

住所：〒600-8481 京都市下京区堀川通り四条下る

四条堀川町271番地

TEL：075-841-0765 FAX：075-354-6436